

利用案内

山梨県立八ヶ岳少年自然の家

(指定管理者：公益財団法人 山梨県青少年協会)

〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里3545

Tel 0551-48-2306 / Fax 0551-48-2307

WEB <https://yatsu.yya.or.jp>

目 次

1 山梨県立八ヶ岳少年自然の家について	
(1) 少年自然の家とは	1
(2) ご利用可能な方	1
(3) 利用する時の条件	1
(4) 立地と多彩なプログラム	2
2 施設の紹介	
(1) 敷地全体図	2
(2) 本館・キャンプ場見取り図	3
(3) 施設の概要	4
(4) 貸出備品一覧	7
(5) キャンプ場・野外炊事用具貸出一覧	7
3 申し込みから利用まで	
(1) 利用対象	8
(2) 利用可能日	8
(3) プログラム相談について	8
(4) 料金について	9
(5) 料金の支払いについて	9
(6) 入所から退所まで(八ヶ岳自然の家の生活プログラム)	10
(7) 入所から退所までの流れー(例)ー	12
4 利用にあたって	
(1) 保健・安全	14
(2) 持ち物	14
(3) 禁止事項	14
(4) 宿泊室について	15
(5) 食事について	16
(6) ゴミ・清掃について	18
5 自然体験活動における安全管理について	19
6 医療機関案内	20
7 活動計画の組み立て方について	22
8 八ヶ岳少年自然の家ウェブサイト 便利リンク集	23

1 山梨県立八ヶ岳少年自然の家について

(1) 少年自然の家とは

子どもたちを恵まれた自然の中に解放し、自然探究や野外活動をとおして豊かな情操を養うとともに、集団宿泊生活の中で、自律・共同・友愛・奉仕の精神を体験的に学習させるなど、学校や家庭では経験しにくい活動を体験させ、心身ともにたくましく、心豊かな少年少女を育成することを目的として設置された教育施設です。

(2) ご利用可能な方

自然教室、林間学校、キャンプ、合宿など、設置目的に合致した活動を行う団体

学校、部活動、スポーツ少年団、青少年団体などの団体が利用できます。
※10名以上からご利用可能です。

※「山梨県立少年自然の家設置及び管理条例」の第四条に基づいています。
〈以下抜粋〉

(利用の範囲)

第四条 少年自然の家を利用できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- 一 少年及びその指導者
- 二 前号に掲げるもののほか教育委員会が適当と認める者

(3) 利用する時の条件

1. 野外活動、自然体験等の教育的な「活動プログラム」を行うこととします。
2. 成人の引率責任者(高校生・大学生不可)が定められていることとします。
3. あらかじめ具体的な活動計画を定め、起床、就寝、食事等の生活時間を守って行動することとします。

(4) 立地と多彩なプログラム

ハケ岳の南麓、標高およそ1,240mの比較的なだらかなエリアに位置しており、約45ha(東京ドーム10個分)の敷地には、亜高山植物や野鳥、昆虫など豊かな自然に恵まれた環境が広がっています。また南北1kmに渡って広がる野草の丘からは、見事なハケ岳連峰の眺望に加えて、「奥秩父連峰」、「南アルプス連峰」、「富士山」の3つの国立公園も望むことができます。四季折々の景観の変化がすばらしく、とくに紅葉の時期は目を見張るものがあります。

須玉ICから車で約30分、またJR清里駅からは徒歩で約15分の距離にあり、全国で最も駅に近い自然の家のひとつです。

活動プログラムも、野外活動・自然観察・創作活動など、魅力的なものを数多く用意しています。中でも、自然の地形を利用した冒険ハイクやナイト追跡、炊事場で仲間と協力して実施する野外炊事などはおすすめです。

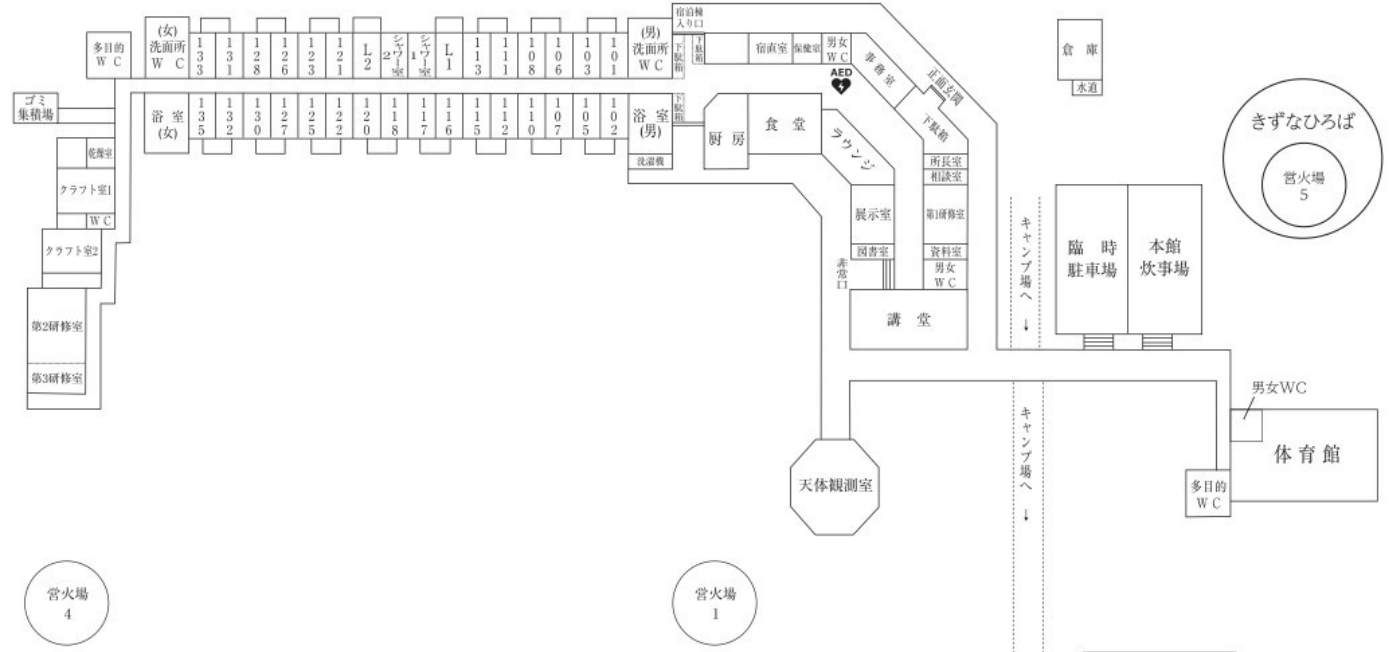
2 施設の紹介

(1) 敷地全体図

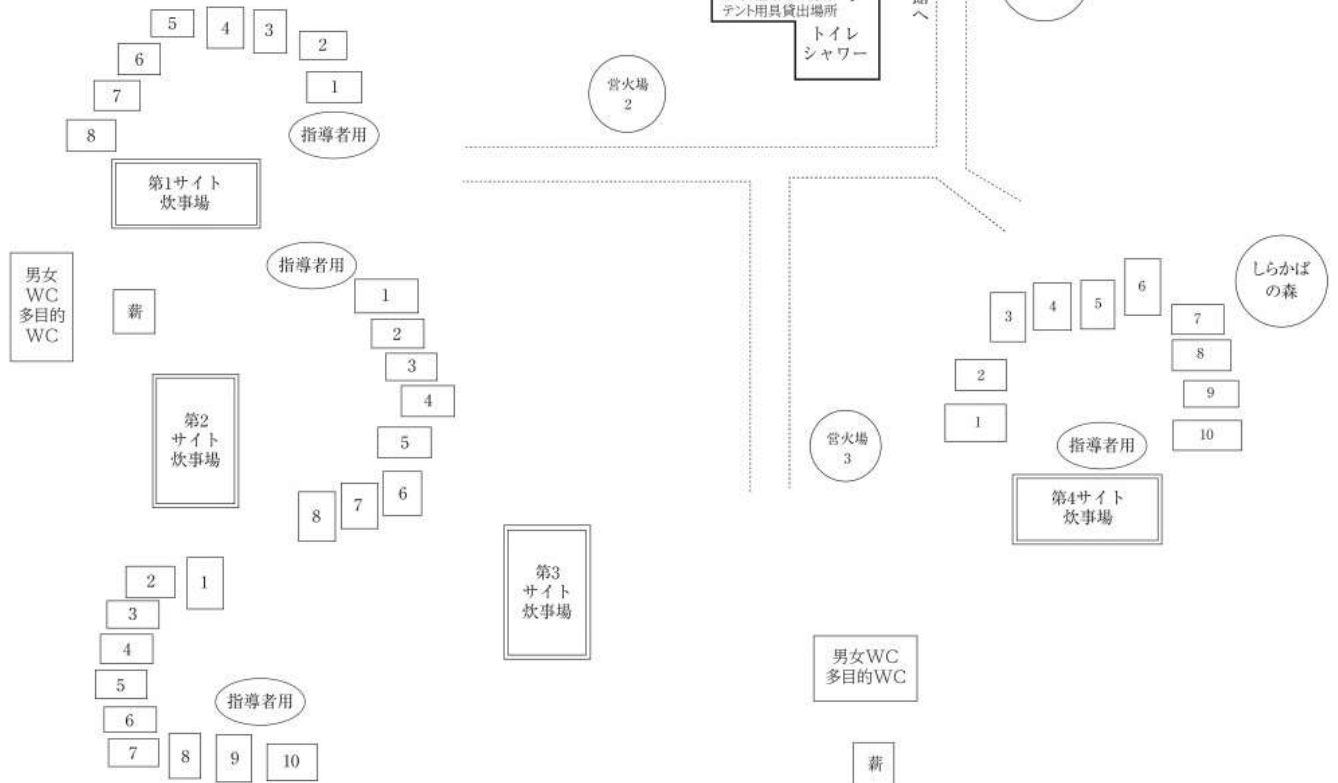


(2) 本館見取り図

駐 車 場(36台+バス1台)



キャンプ場見取り図



AED 設置場所

(3) 施設の概要

駐 車 場	自然の家 入口駐車場	最大乗用車36台 大型バス1台 本館宿泊者用
	臨時駐車場	キャンプ場宿泊者用
	キャンプセンター前 駐 車 場	『キャンプ場乗り入れ許可 証』掲示車両のみ駐車可

管 理 棟	講 堂	200人 (机・椅子使用時150人) ステージ ピアノ
	第1研修室	40人
	展 示 室	動物・岩石・昆虫標本等
	ラウンジ	椅子20脚 センターテーブル3台
	食 堂	最大204人
	保 健 室	ベッド2床

研 修 棟	第2・3研修室	80人
	クラフト室1	40人
	クラフト室2	40人
	乾 燥 室	16㎡ 共用

※研修室及びクラフト室等の屋内施設の利用
は本館宿泊団体が優先となります。

※管理棟・研修棟・宿泊棟・体育館の全室に冷
暖房・換気システム完備

講堂



ラウンジ



食堂



クラフト室(写真はクラフト室1)



研修室(写真は第2・3研修室)



宿 泊 棟	宿泊室	6人部屋 8室(23㎡) 8人部屋 20室(23㎡)
	リーダー室	6人部屋 2室(29㎡) 内線電話 ベッド5床 簡易ベッド1床
	男子浴室	脱衣所ロッカーは各24人分
	女子浴室	シャワーは各12基
	シャワー室1	シャワー各3基
	シャワー室2	
	男子洗面所	洗面台各11台 (10㎡)
	女子洗面所	
	男子トイレ	洋式 和式 (幼児用洋式トイレ男女各1つあり)
	女子トイレ	
多目的トイレ	洋式 おむつ交換台	

宿泊室(8人部屋)



宿泊室(6人部屋)



リーダー室



浴室



洗面所

シャワー室(前室)



宿泊棟トイレ
(ウォシュレット付き)

シャワー室(個室)



多目的トイレ



体育館(2026年4月より冷暖房完備)

体育館	1階フロア	760㎡ コート(バスケット、バレー) 1面
	2階フロア	27㎡卓球台
	多目的トイレ	洋式

※冷暖房完備



天体観測棟	1階 プラネタリウム	50人
	(2階準備室)	
	3階 天体観測室	15cm屈折望遠鏡

※1階のみ暖房完備

プラネタリウム(2023年4月リニューアル)



本館炊事場	本館炊事場	カマド8基 ピザ窯2基
-------	-------	----------------

キャンプ場	第1サイト 第2サイト	40人 テント8張、指導者用テント1張 各サイトに炊事場(カマド16基)
	第3サイト 第4サイト	50人 テント10張、指導者用テント1張 各サイトに炊事場(カマド16基)
	トイレ	1・2サイト間、3・4サイト間に1棟ずつ 洋式 和式 多目的
	キャンプセンター	用具倉庫 救護室 シャワー室(男・女) トイレ(男・女)
営火場	中庭 キャンプ場 きずなひろば	第1～5営火場の5ヶ所

テント1張の利用人数について

テントは大人5人用ですが、快適にお過ごしいただくには、大人は4人まで、子どもは5人までが適当です。

※炊事場の利用は、キャンプ場宿泊団体優先となります。本館に宿泊している場合は、炊事の希望に添えない場合があります。

※キャンプファイヤーは、11月～4月の禁止期間中は、乾燥や強風などの理由により、安全の確保が困難なため、原則として実施できません。

炊事場



キャンプセンター



(4) 貸出備品一覧

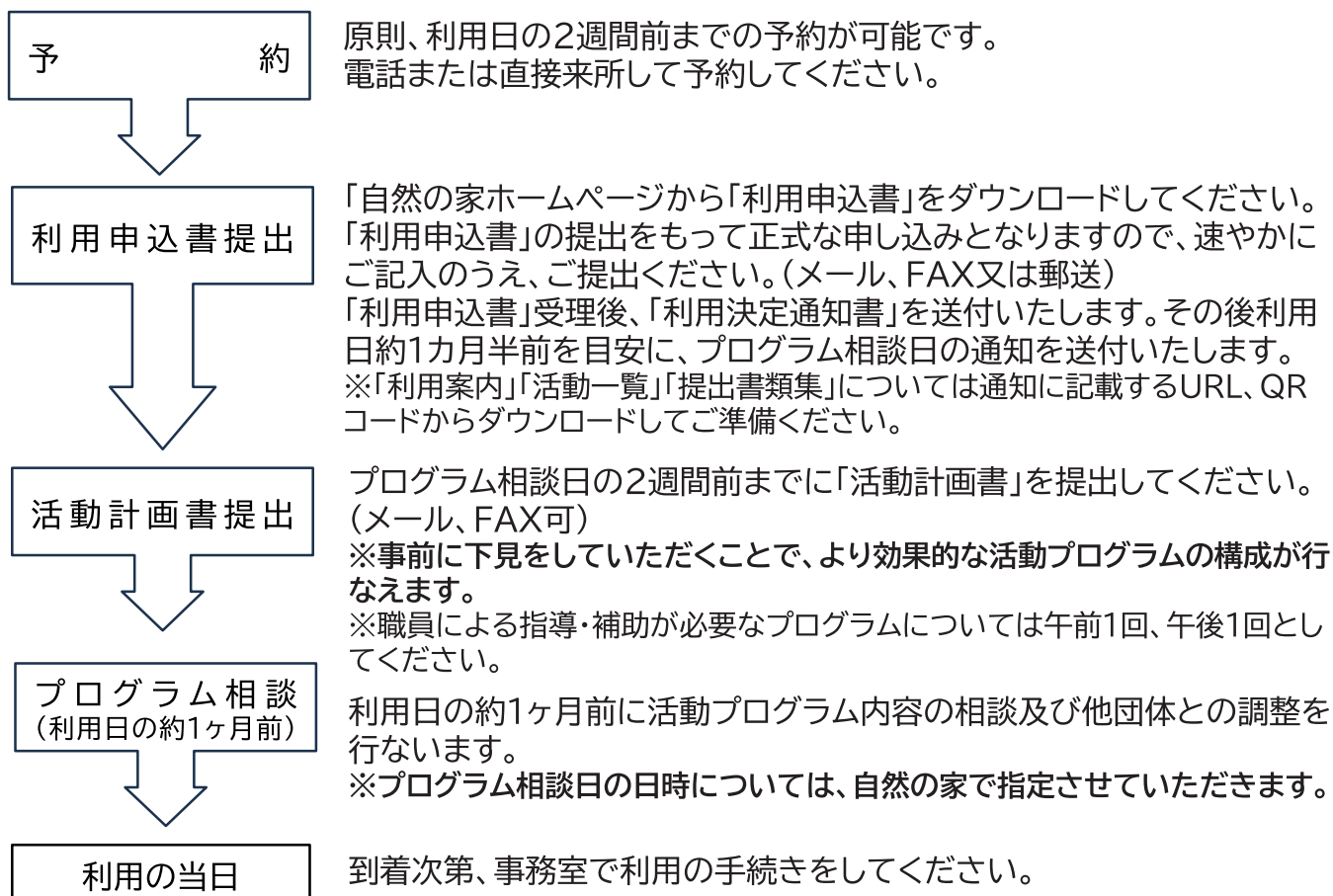
貸出備品名
アンプ、マイクセット
マイクスタンド
延長コード、電工ドラム
プロジェクター
スクリーン
ホワイトボード
CDラジカセ
ラジオ体操CD、レクダンスCD
クマ鈴
卓球台(ネット付2台)
卓球ラケット
玉入れ
綱引き用口 ープ(屋内用)
長なわとび (10m、15m、20m 屋内用)
輪投げセット
ソフトマット
バドミントン用ポール、ネット
バドミントンラケット
バレーボール用ポール、ネット
バレーボール
バスケットボール
キャンドルサービス用燭台 (体育館、講堂、第2、3研修室に1台ずつ)
キャンプファイヤー、 キャンドルサービス用衣装(火の神、火の守)
双眼鏡
星座早見盤
フラフープ
スノーシュー
プラスチック製そり
ニュースポーツ用具 (ポッチャ、フロアカーリング、ペタンク、チャレンジサ ゲームなど各種目セット一式)

(5) キャンプ場・野外炊事用具貸出一覧

用具名	1サイトへの 最大貸出数
コップ(5合炊き) ※しゃもじもセットです。	16
なべ(直径30cm) ※おたま、さいばし、なべぶた もセットです。	8
ボール(直径30cm)	16
ざる(直径30cm)	8
かわむき器	16
まな板、包丁セット	16
なた	5
フライパン	8
フライ返し	8
バーベキュー用鉄板 (40cmx 40cm)	4
やかん	5
ひしゃく	5
洗い用具セット ※スポンジ、タワシ、金タワシ 1個ずつのセットです。	16
寝袋(大人用、子ども用)	宿泊者数
寝袋用保温袋	宿泊者数
ランタン ※1台につき単3電池4本を 持参してください。	使用テント数
BBQコンロ(90cm×60cm) ※有料 1台2,000円	要相談

- ◆炊事用マキ…必要な数量を職員にお伝えください。(1束500円)
- ◆ゴミ処理用ゴミ袋…食堂または事務室で販売しています。
(1枚200円 45L)
こちらの袋に入れたゴミは、施設内の所定のゴミ捨て場にお出し
いただけます。
- ◆革手袋、ゴミ用ポリバケツ、三角コーナー、クレンザー用ハケは、班
編成を考慮のうえ、貸し出しいたします。

3 申し込みから利用まで



(1) 利用対象

- ①学校(幼稚園・保育所を含む) ②青少年育成団体(青少年を含むグループ)
- ③その他、所長が適当と認めるもの

※自然の家の決まりや活動時間などを守り、他団体への配慮をお願いします。

(2) 利用可能日

- ①本館4月1日から翌年3月31日まで
- ②キャンプ場5月1日から10月31日まで

※野外炊事は、4月下旬から利用可能です。

◇休所日

月曜日と祝祭日の翌日(4月30日～8月31日を除く)、年末年始(12月29日～1月3日)を休所日とします。

※設備機器等の点検整備等により、臨時に休所する場合があります。

(3) プログラム相談について

同日に利用する団体の引率者に、指定された相談日に自然の家にお集まりいただき、各団体の目的が十分に達成できるよう、以下のことについて調整を行います。

- a. 利用目的に応じた活動プログラムの構成
- b. 利用人数の確認と宿泊室の部屋割り
- c. 活動内容と活動場所の調整
- d. 入浴時間の割振り

※活動内容や活動場所が重なる場合、プログラム相談に出席された団体を優先させていただきます。

(4) 料金について

※下記料金は、すべて税込み

宿泊料

利用団体		① 県内に所在する幼稚園・保育所・小学校・中学校及びこれに類する施設での利用並びに青少年育成団体の行事利用	② 県内に住所を有する3歳以上の幼児・小学生・中学生及び高校生の利用 (①を除く)	③ その他 (引率者含む) 県外の方
本館	1泊	110円	220円	330円
キャンプ場	1泊	80円	160円	330円

食事代

朝食	昼食	夕食	3食合計	おにぎり 2個セット	野外炊事用食材	
630円	710円	960円	2,300円	570円	カレー (米あり)	カレー (米なし)
					630円	580円

※幼児食(同じメニューで量を半分にしたもの)を、朝食480円、昼食560円、夕食760円で提供可能
※おにぎりセット3個以上を希望する場合は、食堂にご相談ください。

薪代

炊事用	1束	500円
キャンプファイヤー (灯油代含む)	1回	4,000円



※その他、活動料金については、「活動一覧」を参照してください。 ➡

<https://x.gd/2Mrq3>
(自然の家HP内リンク)

(5) 料金の支払いについて

○前払いをご希望の方は請求書を発行いたしますのでご連絡ください。利用当日までに、指定口座へお振込みください。

※振込手数料はご負担ください。なお、支払い後の返金は原則できませんので、ご注意ください。

○利用当日の支払い方法は現金またはキャッシュレス決済が可能です。

○振込みでの支払いは学校と公官庁関係団体しかできません。請求日から2週間以内に指定口座へお振込みください。

※振込手数料はご負担ください。

○宿泊料金、薪代、活動料金(クラフト代、コピー代)については事務室にてお支払いください。

○食事代及び食材代、ゴミ袋代は直接食堂にお支払いください。

(6) 入所から退所まで

項目	時間	内容・注意事項	場所
入所	9時～16時	必要書類の提出 ◆様式4「利用人員報告書」 ◆様式5「利用者名簿」 ◆様式8「支払い方法希望書」	事務室(受付)
入所のつどい	入所後すぐに	・団体の進行で行ってください。 ※形式・内容は自由です。	本館：講堂 キャンプ場：つどいの森
オリエンテーション	予定時刻	・施設利用上の注意、避難経路等について自然の家職員が行います。(約20分) ※必ず全員お受けください。	
活動	予定時刻	・日程に変更がありましたら、事務室まで連絡してください。	各活動場所
入室	15時以降 (本館) 13時以降 (キャンプ場)	・清掃等が済んだ後、入室可能となります。	本館：宿泊室 キャンプ場：テント
引率者打合せ	16時30分	・健康状態調査、夜・翌日のスケジュール等の確認と打合せを、各団体の引率者と自然の家の職員で行います。	ラウンジ
食事	P16参照	・食事時間の20分前より配膳を開始できます。 ・食器は書くテーブルでとりまとめて片付けをしてください。 ・食事後はテーブルふき等の後片付けをしてください。 ・本館宿泊団体は食堂に注文することができます。 ・キャンプ場宿泊団体は原則的に炊事をしてください。	本館：食堂 持参した弁当は、指定した場所で食べてください。 ※ゴミの出し方については、18ページを参考にしてください。
入浴	予定時刻	・時間を厳守してください。 ※15:00～22:00の中で、プログラム相談時に団体ごとの入浴時間を決定	本館：浴室 キャンプ場：シャワー室
就寝準備		・シーツ等は宿泊棟の廊下に団体ごと置いてあります。一人あたり、「シーツ2枚」「枕カバー1枚」を使用してください。 ※3泊以上の場合は2泊ごとに交換可	本館：宿泊棟廊下
消灯・就寝	22時	時間厳守	

※消灯時間から、翌日の起床時刻までは宿泊棟・廊下・テントサイトとも静かにお過ごしください。
 ※安全確保のため、消灯時間22時に各出入口を施錠いたします。それ以降の外出はご遠慮ください。
 なお、やむを得ない事情で出入りを希望される方は、事前にご連絡ください。
 ※解錠は起床時刻に行います。

項目	時間	内容・注意事項	場所
起床	6時～	<ul style="list-style-type: none"> 起床時刻前は静かにしてください。 退所日には、シーツ、枕カバーを各回収袋に入れ返却してください。 	本館：宿泊棟廊下



清掃	予定時刻	<ul style="list-style-type: none"> 備え付けの清掃用具で、宿泊室の清掃をしてください。 定められた場所の清掃をしてください。 	本館：清掃で出たゴミは所定の場所へ、その他のゴミは全て持ち帰りをしてください。
----	------	---	---



宿泊料・クラフト代・薪代の精算	退所までに (8時30分以降)	<ul style="list-style-type: none"> 現金払い(領収書発行) キャッシュレス決済(領収書発行) 後日振込み(請求書発行) ※入所時に提出いただいた「支払い方法希望書」とおり領収書等を発行いたします。 	事務室
食事代の精算			食堂

↓ P9(5)料金の支払いについても併せて参照ください。

書類提出	点検の前	<ul style="list-style-type: none"> 様式6「点検表」/様式7「傷病記録届」 「利用者アンケート」(入所時に配付) 	事務室
------	------	---	-----



点検	予定時刻 (8時30分～10時)	<ul style="list-style-type: none"> 点検前に荷物は、指定された場所に置いてください。 団体責任者は、指定の点検表に従ってチェックした後、自然の家職員の点検を受けてください。 点検後、宿泊室及びテントは使用できません。 	本館：宿泊室 キャンプ場：サイト 炊事場 営火場
----	---------------------	--	-----------------------------------



退所のつどい	予定時刻	<ul style="list-style-type: none"> 団体の進行で行ってください。 ※形式・内容は自由です。 	正面玄関前、前庭など
--------	------	--	------------



退所	9時～16時	宿泊室及びテントの退室は10時までにお願ひします。	
----	--------	---------------------------	--



(7) 入所から退所までの流れー(例)ー

○1日目

自然の家に到着



入所のつどい(入所式)



オリエンテーション
※必ず受けてください。



昼食



冒険ハイク



宿泊室へ入室
15時から入室可能
靴は正面玄関より宿泊棟玄関へ移動



16時30分から引率者打合せ
夜と翌日の日程確認
※必ず各団体1名出席してください。



夕食



夜のプログラム
(ナイト追跡やキャンプファイヤーなど)



入浴



消灯(22時)

〇2日目

起床



清掃(宿泊室・朝の清掃分担場所)



点検・精算(事務室と食堂の2カ所)



野外炊事



退所のつどい(退所式)



自然の家を出発



4 利用にあたって

(1) 保健・安全

① 来所前

参加者には事前に必ず健康調査を行ってください。健康上問題がある場合は、医師の診断を受け、宿泊や野外活動が可能かどうかの指示を受けるようにしてください。

② 来所時の持ち物

○参加者には各自の常備薬や救急薬品を必ず持参させてください。

※自然の家では、風邪薬などの内服薬は常備していません。

・活動時期に応じて、虫除けスプレーなどの準備をお勧めします。

・野草等による、アレルギー反応が起こる場合があるため、必要な方は薬を準備ください。

③ 滞在中の対応

○16時30分からの引率者打合せで参加者の健康状態を報告してください。

○病人・負傷者が発生したとき

・事務室(夜間は宿直室)に速やかに連絡してください。

・保健室で休ませる場合は、団体の指導者が付き添ってください。

・医師の診断を受けるか、保護者に迎えを依頼するか等については、団体の指導者が判断してください。

・医療機関への連絡は職員が行いますが、参加者の搬送は団体の責任で実施してください。

・地震や火災が発生したときは職員の指示に従い、引率者は職員と協力して避難誘導を行ってください。

④ 退所時

「傷病記録届」を提出してください。

(2) 持ち物

① 個人：上履き、洗面・入浴用具(タオル、シャンプー、リンスなど)

活動に必要なもの(長袖上着、長ズボン、帽子、軍手等)

懐中電灯(活動用・非常時用)

② 団体：救急薬品、ゴミの持ち帰り用袋、ドライヤー※各部屋1台まで

③ キャンプ場宿泊及び野外炊事を行う場合、①②に以下の物を加えてください。

個人：食器セット

寝袋※貸し出しもごさいますが、できるだけご持参いただくことをおすすめいたします。

寝袋用シーツ(シーツで作った袋)※貸し出しをご希望の場合

団体：食器洗い用中性洗剤、クレンザー、ふきん、新聞紙、マッチまたはライター、
焚き付け材(使用済み割り箸等)

貸出ランタンを使用する場合は、単3電池(4本×ランタン使用数)

虫除け(蚊取り線香禁止)

その他、必要と思われるもの

(3) 禁止事項

① 敷地内での喫煙

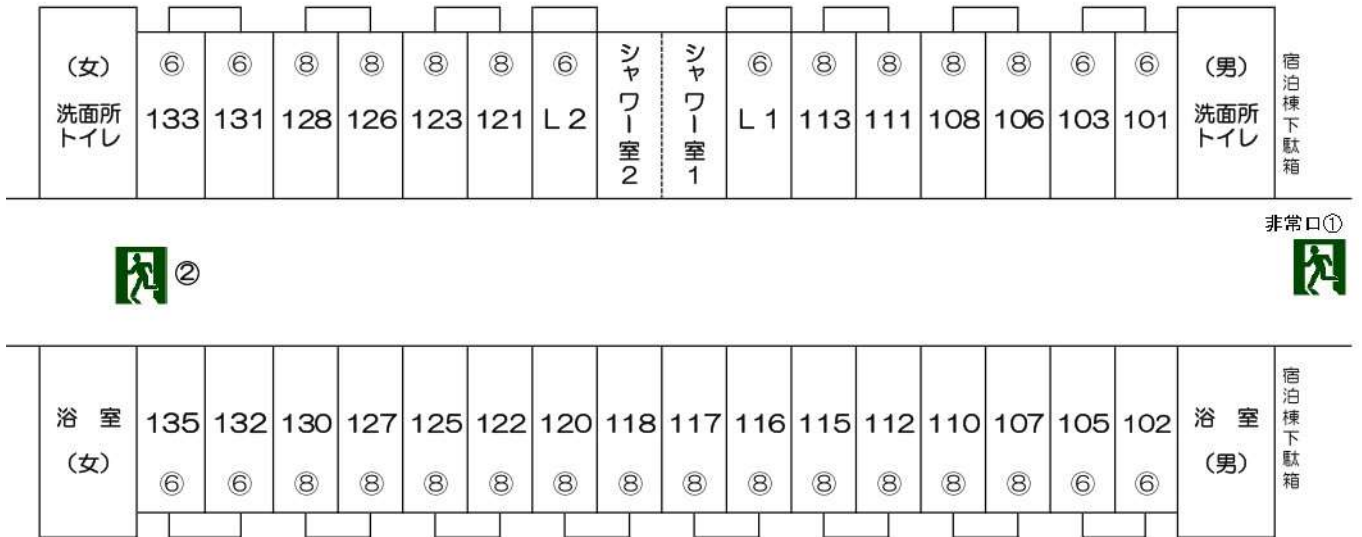
② 飲酒またはアルコール類の持ち込み

③ ガム、花火、ペットの持ち込み

④ 宿泊室での飲食

(4) 宿泊室について

① 宿泊室配置図



○内の数は収容人数(=ベッド数)です。

② 収容人数

部屋番号	収容人数(ベッド数)
L1・L2(リーダー室)	6人
101・102・103・105 131・132・133・135	6人
その他20部屋	8人

※L1、L2はベッド常設5床。
6人で使用の場合は簡易ベッドを追加。

宿泊棟



(5) 食事について

【食事の発注について】

本館宿泊団体は、食堂へ注文可能です。

キャンプ場宿泊団体は、原則、野外炊事をしてください。

※カレーライス of 食材、おにぎりセットの注文は可能です。

① 食事注文の方法について

- ・利用日の3週間前までに、直接食堂へ「食事注文表」を提出してください。(FAX可)

② 食数変更とキャンセル

- ・食数変更は、利用日の3日前の13時までに直接食堂へ連絡してください。
- ・キャンセルの場合は、利用日の10日前からキャンセル料金が発生します。
- ・10日前から3日前13:00まで…代金の50%
- ・3日前13:00から当日…代金の100%

③ 食事時間

時期	朝食	昼食	夕食
4月～9月	7:30	12:00	18:00
10月～3月	7:30	12:00	17:30

※夕食のみ夏期と冬期で時間が異なります。ご注意ください。

④ メニュー

- ・「食事注文表」提出後のメニュー変更はできません。
- ・アレルギー対応食や幼児メニューを希望者する場合は、相談に応じますので直接食堂へ連絡してください。

⑤ おにぎりセットの発注

- ・「食事注文表」へ食数と受渡し希望時間を記入し、食堂へ直接提出してください。(FAX可)
- ・受渡し場所は食堂です。

⑥ 炊事用食材の発注

- ・野外炊事用の食材の注文は直接食堂にしてください。(カレーのみ可能)
- ・サラダ等の「生野菜」の注文は出来ません。
- ・受渡し場所は食堂です。
- ・食器の貸出は行っていませんので持参してください。

⑦ 料金のお支払い

- ・食堂にてお支払いください。(現金、振込、QR決済※クレジット不可)
- ・その他、詳細については直接食堂にご相談ください。

⑧ 連絡先

藤本食堂 直通
0551 - 48 - 4419(TEL・FAX兼用) 090 - 3500 - 6983

※こちらの番号に連絡がつかない場合は、お手数ですが『自然の家』までご連絡ください。

【食堂利用時の注意事項】

① 配膳準備について

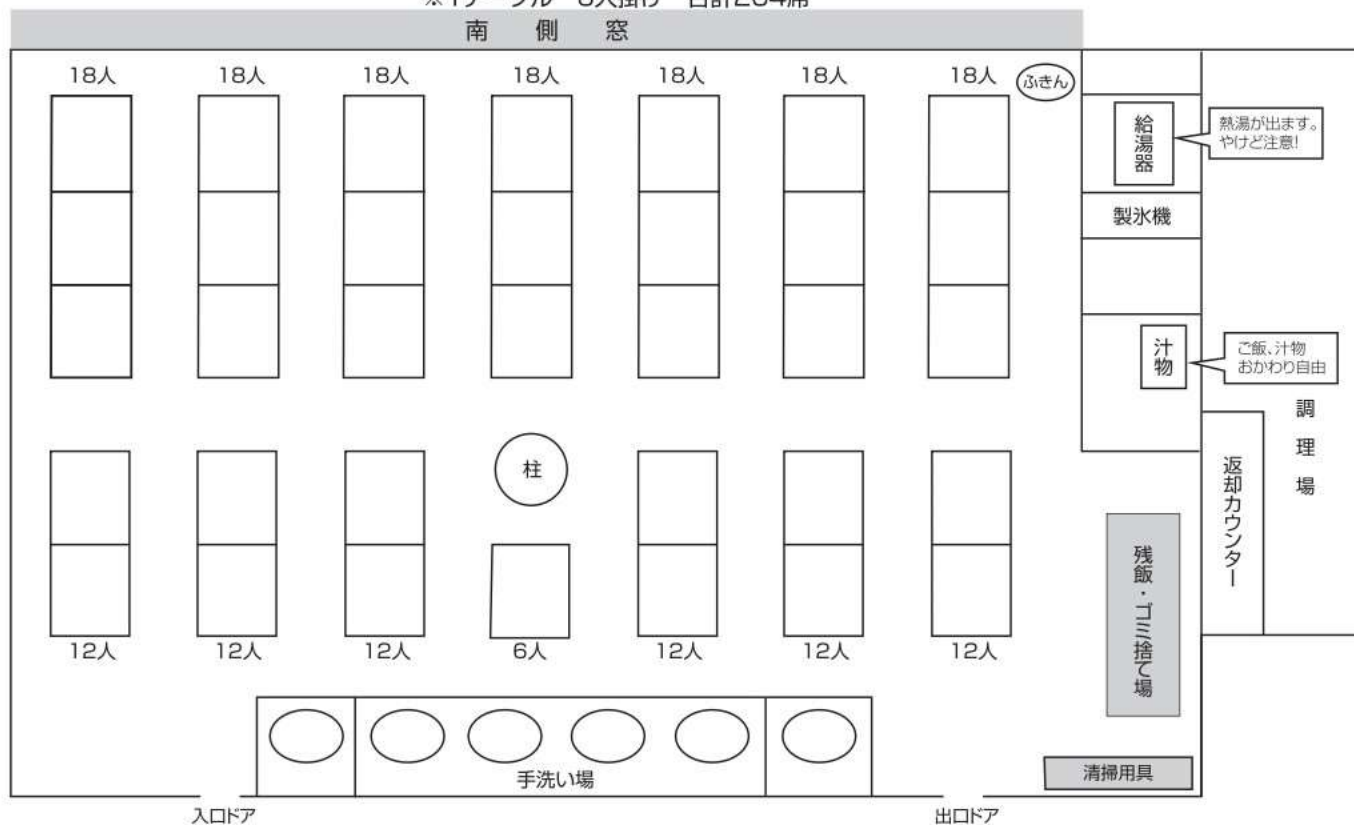
- ・席は、団体ごとに食堂スタッフが割り振らせていただきます。
- ・食事はセルフサービス方式です。食事係等の準備担当者は、食事時間の20分前に食堂へ来て、食事の配膳、お茶や箸等の準備をしてください。
- ・各自、ハンカチ等をご持参ください。(食堂には手洗い後に使用するタオル等の用意はありません)

② 片付け

- ・食器類や食べ残しは、テーブルごとにまとめて片付けてください。(各自で片付けを行うと、長蛇の列ができ、時間を要します)
- ・お茶用のピッチャーや急須はお茶パックを取り除き、すすいでから返却ください。
- ・テーブルの上は台ふきんで拭き、テーブルの下のゴミも拾ってください。
- ・台ふきんは、タオルハンガーにかかっていますので、ご利用ください。
使用後は、水で手洗いをしてから、元の場所にお戻しください。

食堂見取り図

※1テーブル 6人掛け 合計204席






(6) ゴミ・清掃について

自然の家では、環境に優しい生活を心がけることで“ゴミ”に対する意識を見直していただいております。ゴミの処理方法は下記の通りです。

ゴミの種類		処理方法
団体が持ち込んだものから出たゴミ		団体にゴミを持ち帰る or 有料のゴミ処理サービス※の利用 → Bのゴミ捨て場へ
弁当	持参した弁当・飲料の容器等のゴミ	
	持参した弁当の残飯	事務室でビニール袋をもらい → Aのゴミ捨て場へ
	食堂に注文したおにぎりセット・飲料のゴミ（残飯含む）	食堂指定のゴミ袋に入れる → Bのゴミ捨て場へ
野外炊事	野外炊事の残飯、生ゴミ	水気をよく切り、自然の家指定のビニール袋に入れる → A or Cのゴミ捨て場へ
	持参した食材の容器、食事に使用した紙皿等のゴミ	団体にゴミを持ち帰る or 有料のゴミ処理サービス※の利用 → B or Cのゴミ捨て場へ
	食堂に発注した食材の容器等のゴミ	自然の家指定のゴミ袋に入れ、職員の点検を受ける → B or Cのゴミ捨て場へ
自然の家のクラフト活動等から出たゴミ		担当職員の指示に従ってください。
朝の清掃時に出たゴミ		事務室前のゴミ箱に入れてください。

※有料のゴミ処理サービス：食堂にて45 Lのゴミ袋を、処分料込みで1枚200円で販売しています。詳しくは、食堂または自然の家事務室にお問い合わせください。

ゴミ捨て場について		
A 本館宿泊棟の西側	B 本館宿泊棟の西側	C キャンプセンターの北側
 <p>残飯はポリバケツへ入れてください。</p>	 <p>食堂発注の弁当・食材のゴミ及び有料のゴミ処理サービス利用時のゴミを捨ててください。</p>	 <p>必ず職員の点検を受けてから捨ててください。</p>

- ゴミ袋は、必ず自然の家が指定した袋を使ってください。
なお、持ち帰り用のゴミ袋は、各団体に必要な枚数をご持参ください。
- ゴミについては利用者ひとりひとりの心掛けと協力が必要です。
参加者には、持ち物を工夫するよう呼びかけ、ゴミができるだけ出ないよう準備してください。

5 自然体験活動における安全管理について

自然体験活動を行う際、事故や怪我が全く起きないようにすることはできません。指導者は、事故の可能性をできるだけ低く抑えるため、危険を予測し、それに対する対策を徹底的することが重要です。

- ① 参加者の特性を見極め、ゆとりあるプログラムを心掛けましょう。
- ② 悪天候時のプログラムもしっかりと計画を立てましょう。
- ③ 実地踏査を行い、危険個所の確認や避難場所を確認しましょう。

【心の安全】が大切です

普段とは異なる環境の中での活動は、ストレスが高く自分自身をコントロールすることが非常に難しいものです。参加者の心の動きに注意を払い、十分配慮しましょう。

活動実施判断基準

注意報・警報が発令された場合は、活動を中止していただくことがあります。

また、注意報・警報が出ていなくても、天候などの状況に応じて団体と協議のうえ、活動を中止していただく場合があります。

キャンプ場宿泊の利用者については、天候の状況により宿泊が困難と『自然の家』が判断した場合、体育館へ避難して宿泊していただきます。

【活動中の注意事項】

○基本の服装

・長袖、長ズボン、軍手、帽子を着用し、ハンカチ又はハンドタオルを持たせてください。

○指導者の確保

・安全管理のために指導者を配置していただく場合があります。

○時間設定

・プログラムに余裕を持たせ、無理のない活動計画をたててください。

○危険生物

・スズメバチ、ヘビなど

活動場所周辺にはオオスズメバチ、キロスズメバチが生息しています。万が一、遭遇した場合は、静かにその場を離れましょう。

・ツキノワクマ

北杜市内に生息していると考えられています。屋外活動の際は、念のためクマ鈴(貸出あり)などの『音が出るもの』を携帯するなど、対策をお願いします。

○緊急時対応

・怪我、事故等

所内活動中は、職員または事務室までご連絡ください。所外活動中は、団体の指導者の判断において救急車等の緊急要請をしてください。

・災害時

地震、雷、大雨、強風等の警報が発令された場合には、所内アナウンスでお知らせします。状況に応じて、活動を中止していただく場合があります。

6 医療機関案内

◇総合病院

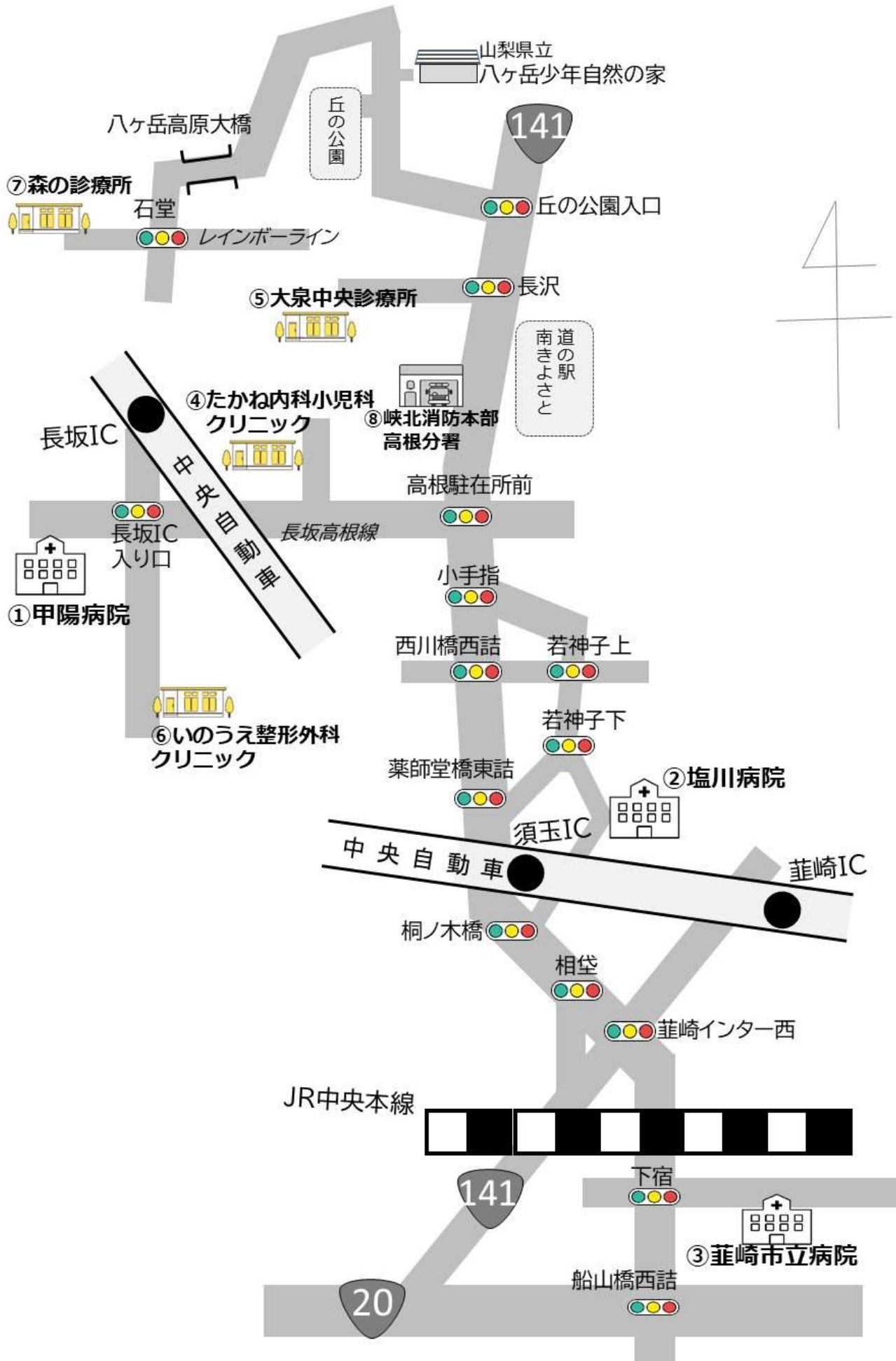
地図番号	病院名	所在地	電話番号
①	北杜市立甲陽病院 (外科・内科・小児科・整形外科・眼科・皮膚科他)	北杜市長坂町大八田3954 (自然の家から車で約30分)	0551-32-3221
②	北杜市立塩川病院 (外科・内科・小児科・整形外科・眼科・皮膚科他)	北杜市須玉町藤田773 (自然の家から車で約30分)	0551-42-2221
③	韮崎市立病院 (外科・内科・小児科・整形外科・眼科他)	韮崎市本町3-5-3 (自然の家から車で約45分)	0551-22-1221

◇医院

地図番号	病院名	所在地	電話番号
④	たかね内科小児科クリニック (内科・小児科・アレルギー科・消化器科)	北杜市高根町村山北割1966 (自然の家から車で約20分)	0551-47-4110
⑤	大泉中央診療所 (内科・精神科・歯科・皮膚科・耳鼻咽喉科)	北杜市大泉町谷戸2969-3 (自然の家から車で約20分)	0551-38-2632
⑥	いのうえ整形外科クリニック (整形外科他)	北杜市長坂町夏秋943-6 (自然の家から車で約25分)	0551-32-7800
⑦	森の診療所 (内科・整形外科他)	北杜市大泉町西井出 8240-369 (自然の家から車で約20分)	0551-30-7887

◇緊急連絡

地図番号	病院名	所在地	電話番号
⑧	峡北消防本部高根分署	北杜市高根町箕輪新町1094	0551-47-2099
/	山梨県救急医療情報センター	甲府市宝1丁目4-16	055-224-4199
/	小児初期救急医療センター	甲府市幸町14-6 甲府市医療福祉会館 甲府市医師会 救急医療センター内	055-226-3399
/	初期救急医療センター	中央市下河東1110	055-273-1122



7 活動計画の組み立て方について

「活動一覧」を参考に、利用する目的やねらいに沿った活動計画を組み立てましょう。

6W2H【いつ(When)・どこで(Where)・誰が(Who)・誰を対象に(Whom)・どんなねらいで(Why)・どんな方法で(How)・何をするのか(What)・必要経費は(How much)】を考慮し、悪天候時の活動も計画しておきましょう。

・詰め込みすぎではないですか？

→片付け・そうじ・休憩・移動の時間も想定し、「ゆとり」をもった計画にしましょう。

・「ふりかえり」の時間を含めていますか？

→ふりかえりとは、「過去の学びを、未来に活かすこと」であり、自主改善活動の一環で行なわれる活動です。しおりに書いたり、話し合いをしたり、発表し合うなどして「気づき」を共有することで信頼関係を築きます。

・昨年と同じ活動計画で良いですか？

→昨年と同じ環境はありません。目的によって選択するようにしてください。

自然の家の活動(一部)

【屋外活動

(自然の家敷地内)】

課題解決ゲーム

冒険ハイク

スコアオリエンテーリング

自然観察ハイク

そりあそび他

【ハイキング

(自然の家敷地外)】

飯盛山絵図ハイク

美し森絵図ハイク

川俣川絵図ハイク

【野外炊事】

カレーライスづくり

【クラフト】

焼杉

(キーホルダー、キーラック)

竹とんぼ

七宝焼キーホルダー

バードコール

木の壁掛け

星座早見盤

サンドブラスト

革キーホルダー他

【屋内活動

(クラフト以外)】

館内ポイントチャレンジ

館内クイズラリー

室内ミニ運動会

ニュースポーツ

(ボッチャ、フロアカーリング、
チャレンジザゲームなど)

クライミングウォール

プラネタリウム他

【夜の活動】

キャンプファイヤー

ナイトゲーム

キャンドルサービス

星空観察

ナイト追跡

プラネタリウム(11月～3月)※有料

※職員による指導・補助が必要なプログラムについては、午前1回、午後1回としてください。

※夜間の活動については、職員の指導・補助はできません。

8 八ヶ岳少年自然の家ウェブサイト 便利リンク集



自然の家ホームページ
<https://yatsu.yya.or.jp/>

◎よくある質問 <https://yatsu.yya.or.jp/faq/>

自然の家の施設や申込方法に関することなど、よくいただく質問とその回答を掲載しています。お問い合わせの前に、ぜひご一読ください。



◎予約状況 <https://yatsu.yya.or.jp/reserveStatus/>

本館およびキャンプ場の空室状況をご覧いただけます。
※随時更新していますが、最新情報については電話にてご確認ください。



◎動画紹介 <https://yatsu.yya.or.jp/movie/>

「施設紹介」や「自然の家クイズ」などの動画コンテンツをご用意しています。
事前学習などに、ぜひご活用ください。



◎アクセス <https://yatsu.yya.or.jp/access/>

車または電車でお越しいただく際のアクセス情報やマップは、こちらのページにてご確認ください。



アクセス情報



お車でお越しの方

■須玉ICより約30分

- ・国道141号線【清里ライン】を高根・清里方面へ直進
- ・【丘の公園入口】の交差点を左折し約2.7km、5分ほど直進すると看板があり、右手に入口があります。

■長坂ICより約20分

- ・県道32号線を高根方面へ
- ・【五町田交差点】を左折し、県道28号線を直進。
- ・橋を超え、坂を上りきった後、分岐を清泉寮・清里方面へ。
- ・最初の信号のない十字路を右折し、踏切をこえて直進します。
- ・前方に看板があり、左手に入口があります。



電車でお越しの方

■JR小海線清里駅より徒歩約15分



山梨県立八ヶ岳少年自然の家

〒407-0301山梨県北杜市高根町清里3545

Tel 0551-48-2306



◎ナビゲーションを設定する場合は「山梨県立八ヶ岳少年自然の家」もしくは電話番号で検索してください。

※近隣に、似た名前の施設が複数あります。

※自然の家付近一帯は同一住所のため、ナビ等をご利用の際はご注意ください。